

成功者の戯言

北海道大学 医学部医学科 ○○○○○

実はこの文章は僕の合格体験記の一部を抜粋したものです。本当はもっともっと言いたいことがあるのですが、紙面が足りないため、なんとか2ページに収めました。残りの合格体験記は○○先生から許可をもらい、進路室に置かせて頂いています。主に北大生、そうじゃない難関大志望の人の役に少しでも役に立てるよう書いたので、是非読んで下さい。

またこの文章をはじめ、合格体験記は半ば**成功者の戯言**にすぎません。(詳しくは進路室の○○の合格体験記を参照してください。) **参考にするだけ**にとどめることをおすすめします。

1、定期テストでは穴を作らない。

定期テストは基本的に一夜漬けでどうにかなるテストです。(笑) だから軽視する人やその場しのぎで点数を取る人もいるのではないのでしょうか。でも特に数学や理科といった理系教科(他の教科もそうですが)は毎日の積み重ねがやがて大きな力になります。後からも述べますが、数学や理科は後々、複数の分野が融合した問題を解かなくてはいけないのでどこかの部分で穴があった場合、それに気付くのが大変で、それを修正するとなるとさらに難しいです。よって日頃から、「ここをあいまいなまま終わらしたら、絶対いつか難しい問題で詰まる」って思いながら問題に取り組みましょう。問題集の解答だけを見て、定期テストの点を取っていると、あとでちゃんと付けがくるように世界はうまくできています。

2、復習中心の問題演習を。

計画を立てて勉強していくと、だんだんその目標をこなすことに力を注いでしまい、内容をおろそかにしてしまうといった事態が発生します。具体的には、「一日○ページ」と決めるとそれを終わらすことで満足し、間違った問題は印だけ付けて次に行く。といった感じです。これでは進歩がありません。大事なのは間違った問題です。間違った問題は印を付けてまた次にやればいいやとするのではなく、まずその場でどれだけ時間がかかってもしっかり理解することが大切です。理科などは、間違いノートを作って間違った内容をまとめていくのも効果的です。とにかく大事なのは同じところで2回以上ミスしないということでしょう。

3、オープン模試は全力で受ける。

これは僕の持論ですが、オープン模試は本当に本番だと思って全力で受けましょう。それは「よっしゃ今日頑張るぞー」と気合いを入れろと言うわけではなく、それに向けて過去問等で対策を全力でしましょうという意味です。対策の練習でもありますね。僕は2010年くらいまでの数学の過去問は全て終わらせた状態でオープンを受けました。結果は3校中Aが2つ、Cが1つというまあまあな成績がとれました。さて、ここでまあまあな成績を取るとどういう良いことが起きるのでしょうか、それは受験直前になればわかりますが、受験期というのは常に不安との戦いです。自分の力に見合わないところを受けようとしているのではないか、など不安の波が1日周期でやってきます。そんなとき、僕は他人の言葉よりオープン

模試の結果が励みになりました。大丈夫。実力は十分ある。といった感じです。受験本番も持って行き直前まで見ていました。そうやって安心して受けられたせいか、満足行く結果が得られたのだと思います。

4、 センター対策は二次対策ですませる。

個人的には、二次対策よりセンター対策の方が、かなり大変でした。過去問解いてもいっこうに点数は上がってこないし、専用の問題集をやっても結果は同じです。なのに時間ばかりかかるので焦ってしまい、余計勉強の効率を下げてしまいます。なのでセンターのために勉強する、というのはおすすめしません。全て二次対策で済ませましょう。時間の面でも節約できるというのはもちろん、なにより二次対策やっていると驚くほどセンターの点数とれます。しかも安定します。間違えなくこっちが本質です。是非ギリギリできるとこまで二次試験の勉強をすることをおすすめします。(ちなみに宮岡は12月くらいセンタープレまではセンター対策を全くしていませんでした。できるだけ2次試験の対策をしておく、プレで悪くても過去問ちょっとやるだけで点数はまあまあ伸びるようになります。)

5、 センター後～二次試験までが勝負。

センターから二次試験までは大雑把にみて1ヶ月ほどあります。この期間、意外と長いです。つまり二次試験の勉強をする時間はここでもけっこうあるということを覚えておきましょう。(ですが先ほど行ったとおり、センター前に二次の勉強の大部分を終わらせてください。)さて、この期間ですが、大きく欠けている部分や知識が無いかを探すことがやるべきことだと思います。ここにきて、新しくてちょっと難しい問題集を買って、一日〇ページとしても、先ほど述べたとおり、精神的には焦っているので、できない問題に印を付けてたいした理解もせず次へ行ってしまう、せっかくの貴重な時間がもったいないです。よってまずは弱点を見つけるという意味で様々な分野にまたがってランダムに問題集をこなしていき、ここ怪しいな(解けないな、ではない)と思うところを先生に聞いたり、他の教材を用いて徹底的に潰してください。また過去問についてですが、ギリギリまで取って置いて直前でやってもたいした意味ないです。できても変に自信つくだけだし、悪かったらそれこそ自分は無理なんだと落ち込みます。どっちにしろ良いことないので早めに終わらせましょう。(僕は2~3週間前には終わらせました。)数学に関しては、ネットで「電送数学舎」というサイトの「入試問題セクション」というのをこの時期に解いていくと、今まで基本的なことをしっかりやってきた人にとっては、飛躍的に処理力があがるでしょう。

以上、なんか書いているうちに支離滅裂な文になってしまいましたが、3年生のセンター模試の国語のほとんどで130点を超えられなかった人間の文章なので許してください。(笑)

最後にここまでお世話になった全ての人に感謝を述べて合格体験記とさせていただきます。本当にありがとうございました。